



本店

プロフィール

設立	昭和 63 年 4 月 1 日 (合併)
本店所在地	安中市原市 668-6
出資金	12 億 6 千 4 百万円
代表者	理事長 五十嵐 公
預金残高	2,284 億円
貸出金残高	830 億円
役員数	160 名
店舗数	22 店舗
	(令和 7 年 3 月 31 日現在)



営業地区
富岡市、安中市、高崎市、
藤岡市、前橋市、甘楽郡、
多野郡、佐波郡玉村町
※前橋市は旧大胡町、富士見村、
宮城村、粕川村を除く地区



当組合のシンボルマークは、群馬県信用組合のイニシャル“G”が上昇していく形です。
これは地域社会と当組合がともに発展し、成長していく姿を表しており、“G”が形づくる円形とその動きは、それを実現していくために、当組合が柔軟かつ、きめ細かに地域を応援させていただき姿勢を示しております。

目次

●はじめに	●各種サービスのご案内
プロフィール…………… 1	業務のご案内…………… 21
ごあいさつ…………… 2	各種手数料のご案内…………… 24
経営理念・長期経営計画・中期経営計画…………… 3	●ガバナンスの充実状況
群馬県信用組合 SDGs 宣言…………… 4	群馬県信用組合の概要…………… 25
事業の概況…………… 5	組合員と総代会制度…………… 27
決算概況…………… 6	店舗のご案内…………… 29
●地域を応援する取り組み	●資料編
中小企業の経営の改善および	法定監査の状況…………… 31
地域の活性化のための取り組み状況…………… 7	財務諸表…………… 32
金融サービスを通じた取り組み…………… 14	営業の状況…………… 37
●コンプライアンス等への取り組み	リスク管理債権と金融再生法に基づく開示債権の状況…………… 43
コンプライアンス態勢…………… 16	自己資本の充実の状況…………… 44
リスク管理への取り組み…………… 19	連結決算の状況…………… 53
	連結における自己資本の充実の状況…………… 55

ごあいさつ



皆さま方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は群馬県信用組合をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。
当組合では、「創造と貢献」を経営理念に、地域の皆さまとのふれあいを大切にし、地域社会の活性化や地域の皆さまの豊かな暮らしづくりに貢献すべく業務に取り組んでおります。

本年も「けんしんようの現況2025」を作成し、当組合の経営方針や業績内容等についてご報告いたしますので、是非ご高覧いただければ幸いに存じます。

令和6年度の国内経済につきましては、物価上昇や人手不足の深刻化、エネルギーコストの高止まりなどにより、家計や企業活動に広く影響が及ぶ一年となりました。加えて、地方における人口減少や高齢化といった構造的課題も一層顕在化し、地域経済の持続的な発展に向けた取り組みがこれまで以上に求められております。

一方で海外に目を向けると、欧米諸国の金融政策の正常化や地政学リスクの高まりなど、不確実性の高い国際環境が続いております。こうした外的要因は間接的ながらも地域経済に確実に影響を及ぼしており、金融機関には機動的かつ柔軟な対応が求められる時代となっております。

金融情勢においては、日本銀行による長期的な金融緩和政策が一部修正され、長短金利の動向にも変化が見られました。地域金融機関にとっては、収益力強化とリスク管理の両立が課題となる中で、金融サービスの向上や地域密着型のコンサルティング機能が一層重要になっています。

こうした中、令和5年4月から3年間にわたる「中期経営計画『クオリティ・アップ ファイナルステージ』」の最終年度となる今年度は、次の取組を大骨として事業を行ってまいります。

1. 新本部組織及び新営業体制を定着させ少数精鋭の組織づくり
2. 情報の一元化を図り、顧客・営業店の支援体制を構築する
3. 業務の集中と選択を実践し安定した収益を確保する
4. リスク管理

これらの取組を着実に実践していくことで、経営ビジョン『お客さまのご要望に素早く適確にお応えするため、誠意と熱意とフットワークで行動する金融機関になる』を達成できるよう、役員一同全力で邁進してまいります。

皆さま方におかれましては、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年7月
理事長 五十嵐 公